



かずま
田頭 知茉さん

タルトタタン代表・相談員
認定心理士・認定臨床心理カウンセラー
認定臨床心理療法士

タルトタタンは、10代～20代の若者のためのフリースペースと相談の場。毎週水曜日の15時半～18時、元和泉の「よしこさん家」で開かれています。自身も中学生で不登校を経験したという田頭さんが、相談員として常駐。若者の悩みに耳を傾けます。時には一緒になってゲームで遊ぶことも...？

ー10代～20代というと、年齢層が幅広いように感じますが、特にどの年代の方の利用が多いですか。

中学・高校生の子達が勉強や、友達との待ち合わせ場所として利用してくれることが多いです。

一相談の時間（15時半～16時半の予約制）には、どんな悩みを持った方がいらっしゃいますか。

例えば「集団生活に馴染めない」といった悩みや不安を抱える若者や、そのご家族の方が、相談しに来られます。僕と話すことを楽しみに、継続して利用して下さることもあり嬉しいです。他にも学校生活や恋愛のことなど、若者ならではの悩みにお答えしています。

一相談員として意識していることは？

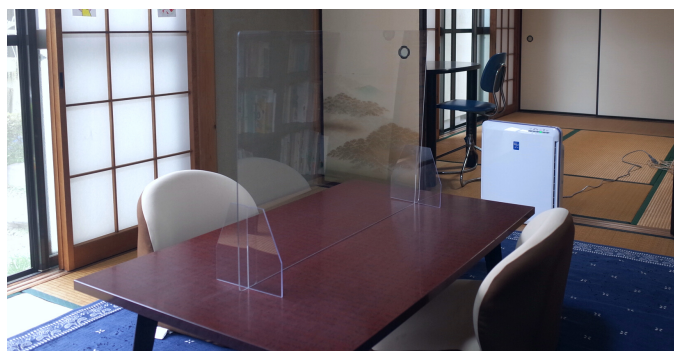
友達のように、気軽に相談できる存在であること。僕も30代で世代的には近いので、ゲームやアニメの話題にはついていけます。分からなくても勉強するようにしています。Twitterで趣味の話をしたりとか。僕自身を知ってもらうことで、信頼が生まれると思っています。

▶よしこさん家
(狛江市元和泉3-1-10-4)



ー今後はこういった活動をしていきたいですか。

子ども達の間で流行っているカードゲームと一緒に遊べるように、ルールの講習会や対戦会に参加して勉強している最中です。実はタルトタタンは一度解散の話が出たんですが、若者の居場所としてあり続けることが大切だと思い、僕が引き継ぐかたちで存続しました。これからもこの場所を拠点に、活動の幅を広げていきます！



編集後記



釣りや家庭菜園と、多趣味な田頭さん。心理カウンセラーの視点で地域を見つめ、エネルギーに活躍する姿に刺激を受けました。（熊沢）